

2020 年度

## 年間授業計画表（星翔高等学校）

学年	科	コース	教科	単位数	担当者
3	機械工学科		実習(アーク溶接Ⅱ)	4	山中・溝端
担当者(担当クラス)		3年1組			
この科目を履修するための条件や準備					
実習服(上・下・帽子)、下靴で授業を行います。					
この科目のねらい 目標					
機械分野における代表的な加工方法の一つであるアーク溶接作業の特別教育を修了し、習得したアーク溶接に関する基礎的・基本的な知識と技術を繰り返し作業することや高い技能が必要な作業に取り組むことで、主体的に実践する態度を身に付ける。					
具体的な指導方法					
交流被覆アーク溶接機・半自動CO2溶接機・TIG溶接機を使用するための安全教育・操作方法を確認し、各種溶接機でのビード形成を繰り返し反復練習する。突合せ継手やT継手で金属材料を溶接する。					
使用教材					
使用する教科書			使用する副読本		
なし			なし		
評価方法					
実習態度・提出物(作品)・出席状況などで総合的に判断する。					
年間授業計画					
実習の項目は、①アーク溶接講習 ②マシニングセンター ③原動機 ④アーク溶接Ⅱ があり、年間を通して3班編成のローテーションで実施する項目の一つである。					
交流被覆アーク溶接					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アークの発生(タッピング法・ブラッシング法)</li> <li>・ビード形成(ストリングビード・ウイービングビード)</li> <li>・クレータの修正</li> <li>・スラグ除去</li> <li>・ビードの継ぎ方</li> <li>・突合せ溶接</li> <li>・すみ肉溶接(T継手)</li> </ul>					
半自動CO2溶接機					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シールドガスとアフターフロー</li> <li>・アークの発生</li> <li>・ビード形成</li> <li>・突合せ溶接</li> <li>・すみ肉溶接(T継手)</li> </ul>					
TIG溶接					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・シールドガスとアフターフロー</li> <li>・アークの発生</li> <li>・ビード形成</li> <li>・非鉄金属の溶接</li> </ul>					